

## 柳井圏域手話奉仕員養成講座 (入門課程・基礎課程) 受講者募集

聴覚障害者等の生活および福祉制度等への理解と認識を深め、手話で日常会話を行うために必要な技術を習得することを目的に、柳井圏域を構成する1市4町合同で『手話奉仕員養成講座』を開講します。

### ◆開催日時 (予定)

第1回	7月4日(土)	9:00~16:40
第2回	7月18日(土)	9:30~16:40
第3回	7月25日(土)	9:30~16:40
第4回	8月1日(土)	9:30~15:40
第5回	8月8日(土)	9:30~16:40
第6回	8月22日(土)	9:30~16:40
第7回	9月5日(土)	9:30~16:40
第8回	9月12日(土)	9:30~15:40
第9回	10月3日(土)	9:30~16:40
第10回	10月31日(土)	9:30~16:40
第11回	11月14日(土)	9:30~15:00
第12回	11月21日(土)	9:30~15:00
第13回	12月12日(土)	9:30~14:40

- ※1. 原則として全日程受講していただきます。  
全日程受講者には修了証を交付します。  
2. 詳細な講座内容は、受講決定者に別途お知らせします。

- ◆場所 柳井市文化福祉会館
  - ◆定員 25名程度(先着順)
  - ◆受講料 無料(ただしテキスト代等実費負担あり)
  - ◆募集期間 6月30日(火)まで(定員になり次第終了)
  - ◆申し込み・問い合わせ
- 福祉課 民生福祉班 ☎0820(77)5505

## 7 周防大島の文化財



建武二年宝篋印塔

この宝篋印塔(本来は経文を納めたが後には供養塔、墓碑)は、現位置に半ば埋もれて、散乱した状態で見つかった。

文化財調査のために掘り出し、基礎の輪郭の左右に「建武二年(一三三五)」「六月十八日」の銘文を発見した。山口県下の在名宝篋印塔では最も古い優品である。

この塔は珍しく成仏祈願の光明真言を彫っている。

南北朝の戦乱期という時代を反映していると思われる。

現高は89.9cm、一番上の相輪が失われているが、揃えば約150cmの五尺塔として造られている。

石質は良質の花崗岩を使い、各部の様式が洗練されており畿内を中心に活躍した中央の石工が彫ったものと思われる。

島末では数少ない中世の資料であると同時に、当時から海を通じて中央と交流のあったことを示す貴重な文化財と言える。  
実測図の出自: 東和町誌 各論編第四巻 石造物

◀町文化財保護審議会 会長 尾野榮明▶

## 耕作を放棄した農地等の管理について

～適正な管理をお願いします～

近年、農業の担い手の減少や高齢化による労働力の減少などにより、耕作放棄地や不作付地などのいわゆる遊休農地が増加し、セイタカアワダチソウや防風林等の雑草木が繁茂した土地が多く見受けられます。

特に、周辺に耕作中の農地や住宅地がある場合は、病害虫の発生・ゴミの不法投棄・交通の妨げなど、農作物や周辺住民の生活に悪影響が及ぶことになり、周辺環境に対する配慮が必要です。

所有者・管理者の方におきましては、周辺農地や住民の方に迷惑が及ばないように、雑草木等の除草・伐採(陰切り)など適正な管理を行っていただきますようお願いいたします。

### ◆問い合わせ

周防大島町農業委員会(農林課内)

☎0820(79)1002